

本ニュースリリースは、大日本印刷株式会社、北海道コカ・コーラボトリング株式会社の共同発表です。

News Release

2015年1月29日

大日本印刷株式会社
北海道コカ・コーラボトリング株式会社

大日本印刷と北海道コカ・コーラボトリング プッシュ型で情報発信する自販機の開発に向けた実証実験を札幌市円山動物園で実施 — 飲料用自動販売機に iBeacon™ を設置して地域情報やスタンプラリーをスマートフォンに配信 —

大日本印刷株式会社(以下:DNP)と北海道コカ・コーラボトリング株式会社(以下:北海道コカ・コーラ)は共同で、自動販売機に近づいた生活者に対して、地域のイベント情報やグルメ情報などをプッシュ型で発信できる次世代の自動販売機の開発に向けた実証実験を、2月5日～2月11日に札幌市円山動物園(以下:円山動物園)で行います。

この実験は、近距離データ通信「iBeacon™」*に対応したDNPの情報配信サービス「Sitekicker+(サイトキッカープラス) for スタンプラリー」を活用しており、iPhoneまたはiPadに専用のアプリをダウンロードした入園者に多様な情報を提供するとともに、園内でのスタンプラリーに参加できるものです。

*iBeacon : Apple社が2013年に発表した、BLE(Bluetooth Low Energy)を用いた端末の接近検知の方式。

【実証実験開始の背景】

東日本大震災では自動販売機の飲料が被災者に無料で提供されるなど、自動販売機が災害時のライフラインとして認知されはじめ、また地域経済の活性化や災害時の情報伝達などのツールとしても注目されています。北海道コカ・コーラは2015年1月現在で、災害や地域の情報を伝えるツールとして、電光掲示板付自動販売機を道内に約1,300台設置しております。DNPは、デジタルサイネージ(電子看板)一体型自動販売機への災害情報配信など、自動販売機を活用したサービスの開発を行っています。今回、これらの取り組みをさらに進め、情報発信型の次世代自動販売機の開発に向けた実証実験を実施します。

【実証実験について】

今回、DNPと北海道コカ・コーラは、特に来園者が少なくなる冬季の円山動物園の集客力や回遊率の向上を目的として、園内3箇所の自動販売機と園内の「ネイチャーアース・カフェ」にiBeaconを組み込み、スタンプラリーや各種情報発信を行います。

スタンプラリーへの参加や情報の受信を希望する入園者は、iPhoneまたはiPadに専用アプリをダウンロードします。iBeaconが組み込まれた自動販売機にアプリをダウンロードした入園者が近づくと、自動的にiPhoneやiPadのスタンプラリー画面に“スタンプ”が押されます。また、その自動販売機周辺の動物の詳細情報が表示されるほか、札幌市内のグルメやイベントなどの情報も閲覧できます。スタンプラリー参加者は、3箇所のスタンプが押されると終了し、ゴール地点で終了画面を見せると北海道コカ・コーラや円山動物園のオリジナル商品が貰えます。DNPと北海道コカ・コーラは、スタンプラリー参加者に自動販売機を活用した情報発信に関するアンケートに回答してもらい、これらの結果を分析し、実用化に向けた検証を行います。



【実証実験の概要】

場所 : 札幌市円山動物園(札幌市中央区宮ヶ丘 3-1)

期間 : 2月5日(木)~11日(水)

参加条件 : iOS7以上のバージョンが搭載された iPhone・iPad を持参している入園者なら誰でも参加できます。

【Sitekick+ for スタンプラリーの概要】

iPhone や iPad にダウンロードした専用アプリを起動し、iBeacon が搭載された専用端末がある“スタンプポイント”に近づくと、自動的に各種情報や“スタンプ”を Bluetooth 経由で受信できるサービスです。生活者は iPhone や iPad を専用端末に「かざす」必要がありません。専用端末と生活者の距離に応じて配信する情報を変えることも可能で、スタンプラリー以外にも施設や店舗内の場所に合わせた情報が配信できます。また、行動分析などのデータも取得できるため、マーケティングへの活用も期待されています。DNP は、導入に向けたコンサルティングから、各企業の生活者向けサービスに合わせたアプリの開発やカスタマイズ、サービス運営の代行まで、一貫したソリューションを提供します。

【今後の展開】

DNP と北海道コカ・コーラは、今回の実験結果を踏まえて、配信する情報やサービスを拡充していきます。今後、札幌市中心部の繁華街や駅、空港などの自動販売機に iBeacon を組み込むことで、自動販売機を新たな「地域の情報ステーション」として位置づけ、住民や観光客に対し、道路情報や地域情報、災害情報などを配信するサービスを検討していきます。また、広告メディアとして、自動販売機からスマートフォンに広告を配信する事業の立ち上げを目指します。

大日本印刷株式会社

本社:東京 社長:北島義俊 資本金:1,144 億円

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

本社:北海道 社長:佐々木康行 資本金:29 億 3,515 万 4 千円

—以 上—

【報道関係者からのお問い合わせ先】 大日本印刷株式会社 広報室 近藤 岳 TEL:03-5225-8220

*iBeacon は Apple Inc.の商標です。